

## 令和8年度 松代高等学校 学校評価表

学校教育目標		教育基本法並びに学校教育法の精神にのっとり、中学校教育の基礎にたつて、様々な学習活動を通して知識や儀容を修得させ、個性豊かな良識ある社会人を育成する。			
中・長期的目標	1	生徒が基本的な生活習慣を身につけ、社会や学校のルールやマナーを守ることの大切さを理解して行動するよう意識向上を図ります。			
	2	生徒が落ち着いて学習に取り組める環境を維持し、生徒・教職員ともに授業を第一としてその改善に取り組み、基礎学力向上と知識・技能の習得を図ります。			
	3	生徒・教職員ともに思いやりの心をもって自分自身と他者を尊重し、「いじめ・体罰・ハラスメント」は「しない・させない・許さない」姿勢で臨み、学校が一丸となってその防止に努めます。			
	4	キャリア教育を充実させ、早期から進路意識の形成を支援し、学習や学校諸活動における協働的活動を通して自己実現と社会につながる力を高めます。			
	5	本校の教育活動について、ICT 活用を推進し、情報発信に努めます。また、生徒・職員全員が保護者・地域と学校との関わり大切さを認識し、地域に愛され、信頼される学校づくりを目指します。			
評価対象	評価項目	重点目標	評価の観点		
1	学習指導	基礎学力の向上	2	・年2回の基礎力診断テストを行い、生徒の学力を測ることができたか。	
		学習環境の充実	2	・学校生活や授業のきまりを生徒や保護者に明示し、周知することができたか。 ・ICTを活用し生徒の学習活動を支援することができたか。	
		個に応じた指導の充実	2	・授業アンケートを実施し、授業改善に役立てることができたか。 ・生徒の実態に即した学習課題を提供できたか。	
		よりわかりやすい授業に向けての研鑽	2	・公開授業など、教員間で互いの授業を見学する機会をつくることができたか。	
2	進路指導	キャリア教育の推進	4	・仕事への関心を持たせることができたか。 ・看護体験等の各種体験事業、インターンシップ、オープンキャンパスへの参加が拡大したか。	
		多様な進路希望の実現	4	・進学希望者、就職希望者、公務員希望者それぞれに対して指導が効果的に行うことができたか。 ・模擬試験、公務員対策講座、補習を企画し、実施することができたか。	
		進路指導の校内連携	2	・具体的な指導方針・計画が提示され、職員の共通認識が得られたか。 ・計画にもとづき、継続的な指導がHRで実践できたか。 ・進路相談(面談)を定期的に行うことができたか。	
3	生徒支援	暴力・いじめを許さない指導	3	・年3回いじめアンケートを実施し、早期に対応できたか。 ・暴力・いじめに対して適切な指導がなされたか。	
		校内外における規範意識の涵養	1	・教員自身が生徒の良い模範となれているか。 ・日常での指導を充実させ、良い行動について生徒を褒め、自己肯定感を向上させることができたか。	
		交通安全指導の徹底	1	・交通安全指導を学期中に1回行うことができたか。 ・地域、警察と協力し、継続的な指導がなされたか。	
		支援体制の充実と連携	3	・生徒状況を全職員で共有し、早期に支援につなげることができたか。 ・外部専門機関と連携して支援がなされていたか。	
4	生徒会	生徒の主体的な委員会活動の支援	1	・委員会顧問が主体となり「協働」をしかけ、生徒の活動をより活発に、主体的なものになるよう計画が進められたか。	
		生徒会・学年行事の活性化	1	・文化祭や役員選挙など、全校生徒が一丸となり、協働を通して互いに短所を理解しあい、長所を認め合うことができる活動を実施できたか。	
		地域との協働支援	5	・魅力化プロジェクトで始まった「Take Happy project」の生徒の目標である、地域と本校の発信の取り組みを生徒主体で実現化したか。 ・地域のボランティア活動に全校で参加できたか。	
5	学校運営	地域との連携と情報提供	5	・HPの更新により、地域に向けて学校活動を周知することができたか。 ・総合的な探究の時間を通して、地域に根ざした活動を行うことができたか。	
		保護者への情報提供と連携の強化	5	・保護者アンケートを通じて意見を把握し、保護者の理解を深めることができたか。	
		校内美化の徹底	1	・校内校外の清掃活動を行うことで、美化や分別などの意識を向上させることができたか。	